

■ 社名/業種

グリーンリバーホールディングス株式会社

■ 対象地域

全国対応可能

■ 上記政策分野における貴社の提供サービス・ノウハウ

縦型のタワー型水耕栽培装置を自社にて開発、平面あたり30倍の収量が期待できる装置、作業性がよく農業に携わっている方、自立支援の必要な方、高齢者等幅広い人材を受け入れ可能な農業施設を提供している。またIoT化しており、遠隔にてファームの環境制御が可能。現在全国6か所（岩手、千葉、福岡、佐賀、宮崎、沖縄）で自社圃場を稼働。生産～出荷（6次化）までを行っている。

■ 上記サービス・ノウハウを活用した実績（特に地方公共団体との連携実績）

岩手県八幡平市とは、地熱廃熱をハウス内加温エネルギーに導入、また佐賀県佐賀市とは、CCUS（Co2利用）に取り組み、植物工場への積極利用を行う。

■ 連携することが想定される分野（複数分野を選択している場合は、分野間の連携方法）

地域産業を持続可能なものにするためにはまず地域雇用であり、地域経済の基盤となる〈農業〉を産業化し、高度化する事が重要、また持続可能なシステムとするために、〈再生可能エネルギー〉や地域のエネルギー資源を組み合わせ。発展させるシステム構築が可能。

■ 上記サービス・ノウハウにより実現できること（想定される効果、解決することが期待される地域課題等）

地域雇用の創出、農業生産量の増大、再エネを利用しJ-クレジット化、持続可能な地方モデルの確立、新たな作物を作る事での「新たな地域ブランディング」、健康増進に繋がる高機能野菜の栽培、様々な人材の社会参画（障がい者・高齢者・生活困窮者）リモートワークを主軸としたアグリワーケーション施設としての展開から始まり、農業を副業化する人口の創出を行う。

■ 地域未来構想20の実現を目指す自治体へのメッセージやPR等

行政との連携に関しては現在複数取り組み事例あり、また再エネと農業を組み合わせた事例や様々な人材の受け入れも実施済み。また、新たな取り組みも現在3案件進行中です。地域経済をよりよくするために、持続可能な農業システムを導入する事で「新しい働き方」（農業副業モデル等）の提案もできます。

地域未来構想20におけるビジネスの座組

